

新型コロナウイルス感染下にある公開ミサ再開にあたり

1. 病人、基礎疾患のある信者の主日のミサにあずかる義務は免除されます。
2. 本来、信者はミサにあずかるためにどの教会へ行くかの自由をもっていますが、小教区の責任でミサに来る人数を調整したり、ミサの数を増やす、または減らしたりという今の状況においては、通常、行っている以外の教会に行くことはご遠慮ください。ミサに行くことを自粛せざるを得ない苦しみを、祈りとしてささげることができます。
3. 公開ミサにあずかる際には、次のことを徹底してください。
 - ① 3蜜を避けるため、ミサの時間を地区ごとに分け、1回の入場数を120名迄とします。土曜 19:00、日曜 6:30 のミサは、入場数の制限のみとします。聖堂に入る際は、係の指示に従ってください。

	9:00	11:00
6月7日(日)	1班・2班	3班・4班
6月14日(日)	2班・3班	4班・1班
6月21日(日)	3班・4班	1班・2班
6月28日(日)	4班・1班	2班・3班

- ② マスクを着用、手指の消毒、手洗いをお願いいたします。
- ③ 一人ひとりの間の距離を十分にとるように配慮してください。長椅子に座るのは、2名までとします。最低1m以上は空けてください。ただし、幼児や子供をふくむ家族単位で座る場合は、2名以上でも可
- ④ 基本的に、自分の持ち物以外には手を触れないでください。主日の「聖書と典礼」、お知らせ、教区報等は各席にあらかじめ配布しておりますので、式後、必ずお持ち帰りください。
- ⑤ 献金はミサ中に集めず、各自が入堂の際に献金箱に入れてください。
- ⑥ ミサ中に聖歌は歌ってはいけないことになっています。すべて唱えます。
- ⑦ 聖体を拝領する信者は、手で聖体をいただく。また、拝領に並ぶ際には、1列で1mの距離を空けてください。
- ⑧ ミサ後に使用した椅子の消毒作業ボランティア（各回5～6名）にご協力ください。
- ⑨ 聖体拝領の代わりに祝福を与える場合は、相手に触れずに頭上に按手するにとどめます。
- ⑩ ミサ後の飲食、日曜学校、各グループ活動、外国語ミサは、しばらくの間、中止いたします。